

輝け！シン尾花沢中

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

自ら学習することで、学習は楽しくなる

第6号で、現代は変化の激しい予測困難な VUCA の時代であると言いました。

このような時代をたくましく生き抜くためには、指示されたことを受身で学習するだけでなく、自ら課題を見つけて、情報を収集、整理・分析して課題解決し、まとめ・表現するといった能動的な学習が求められています。

ここで、大切にしたいことは「自ら」というキーワードです。学習は自分事になったときに、楽しくなり、知識や技能が身に付くとともに、思考力・判断力・表現力も育ちます。

まさに、大地真央さんのCMで使われているフレーズの「愛」を「I」に変えて、「そこに^{アイ}I（私）はあるんか」を自らに問いかけながら学習してほしいと思っています。

学習

自分を大切に

夢中になって学ぶ生徒【自立した学習者】

重点③ 公開研に向け、学習指導要領の趣旨に則った授業改善【主体的・対話的で深い学び】の推進

重点④ 授業と関連付けた家庭学習の充実 選択制+ICT+RST

重点⑤ 生徒と教師による「授業を語る会」開催



学カテストの様子

重点③にあるように、10月24日（金）の市教育委員会委嘱公開研究発表会に向けて、先生方は、より一層生徒の皆さんに力をつけることができる授業づくりに努めます。

また、重点④にあるように、選択制家庭学習を導入します。

具体的には、どんな課題に、どのように取り組むのかについて、次の3つの中から、生徒が保護者の方と相談して選択し、家庭学習を行っていくものです。

- A) 自分に必要な課題に取り組むが提出はしない
- B) 自分に必要な課題に取り組んで提出する
- C) 練習プリントに取り組んで提出する



A) B) の「自分に必要な課題」については、授業後の板書をタブレットで撮影し自学ノートにまとめる、リーディングスキルに課題のある領域について教科書を活用して学習するなどがあります。詳細は、後日説明します。また、C) の練習プリントは、フロアに準備してあります。

重点⑤についても、どんな授業を目指すのかを、教師の視点からだけでなく、生徒の視点からも突き詰めていく予定です。

多くの中学3年生は、高校受験に合格すると学習に身が入らなくなると言いますが、私は残念でなりません。やっと、学習のスタート地点についたばかりなのです。広い意味での学習は一生続きます。中学時代に、自ら学習に取り組むことで「できて、わかって楽しい」という実感を少しでも味わってほしいと願わずにはられません。

【文責 校長：工藤雅史】